取扱説明書

（保証書付）

裏表紙についています。

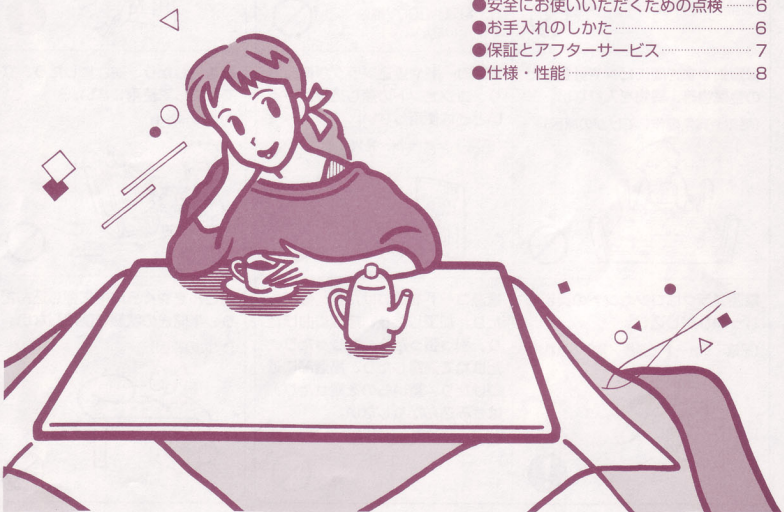
HITACHI

日立家具調こたつ
KF-575S形

このたびは日立家具調こたつをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとはご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

目　次

●安全のため必ずお守りください……2・3
●正しい使いかた……4・5
　組みたてかた……4
　こたつとしてお使いになるとき……4
　テーブルとしてお使いになるとき……5
●知っておいていただきたいこと……6
●安全にお使いいただくための点検……6
●お手入れのしかた……6
●保証とアフターサービス……7
●仕様・性能……8

安全のため必ず

⚠危険

低温やけどや脱水症状の恐れがある。

●比較的低い温度(40 ～ 60 ℃)でも長時間皮膚の同じ場所に触れていると低温やけどの恐れがあります。

次のようなかたがお使いのときは特に注意する。

乳幼児、自分で温度調節のできないかた、皮膚感覚の弱いかた、子供、年寄り、皮膚の弱いかた、眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用されたかたや、深酒・疲労の激しいかたなど。

ときどき体を動かすなど、注意して使用する。

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示 をすると う危険が 定される
⚠警告	この表示 ると、人 が想定さ
⚠注意	この表示 すると、 される内 が想定さ

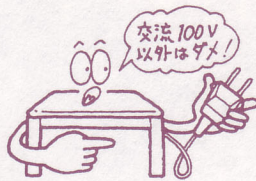
⚠警告

改造は絶対にしない。サービスマン以外の人は、分解したり修理しない。

（火災・感電・けがの原因）

修理はお買い上げの販売店または日立家電品のお客様ご相談窓口にご相談ください。

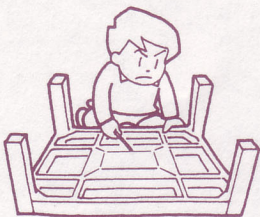
交流100V以外では使用しない。

（火災・感電の原因）

直流電源や200V電源で使用しない。

差込プラグを抜くときは、電源コードを待たずに必ず先端の差込プラグを持って抜く。

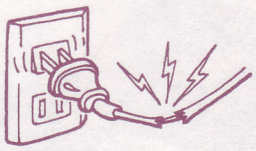
（感電やショートして発火の原因）

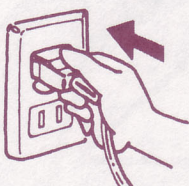
保護網やすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。

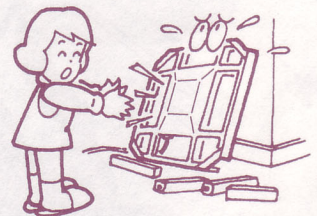
（感電や異常動作してけがの原因）

電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

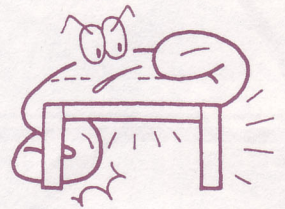
（感電・ショート・発火の原因）

脚を外したり、逆さにしたり、立てたりして使用しない。

（火災の原因）

電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。

（感電・ショート・発煙・発火の恐れ）

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて通電したり、高温部に近づけたり、重いものを載せたり、はさみ込んだりしない。

（電源コードが破損し、火災・感電の原因）

ふとんをやぐらの中に押し込んだり、半開きの状態で使用しない。

（火災の原因）

お守りください

を無視して、誤った取扱い
、人が死亡または重傷を負
差し迫って生じることが想
内容を示しています。

を無視して、誤った取扱いをす
が死亡または重傷を負う可能性
れる内容を示しています。

を無視して、誤った取扱いを
人が傷害を負う可能性が想定
容および物的損害のみの発生
れる内容を示しています。

絵表示の例

この記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

この記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容が描かれています。

⚠注意

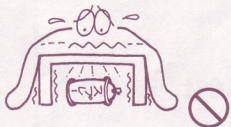
中間スイッチ部に水やお茶をこぼさない。
（過熱・感電の恐れ）

万一こぼしたときは、
直ちに使用を中止し、
販売店の点検を受ける。

こたつとして使うときは、電源コードをコードフックより外さない。
（電源コードが破損し火災・感電の原因）

座布団、座いすや衣類などを中に入れたり、洗濯物などを乾燥しない。
（過熱して火災の原因）

器具用プラグにピンやごみを付着させない。
（感電・ショート・発火の原因）

スプレーなどの缶を中に入れない。
（爆発や火災の原因）

使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。
（けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因）

⚠使用上のご注意

他の熱器具と併用しない。
（過熱して火災の恐れ）

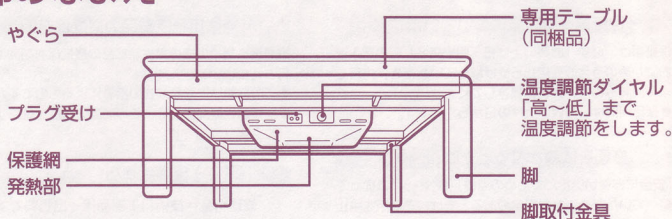
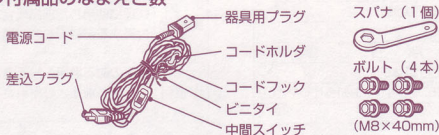
発熱部に強い衝撃を加えたり、保護網を変形させたりしない。
（損傷、感電、けがの恐れ）

テーブルタップは使用しない。
（過熱してやけどや火災の恐れ）

中間スイッチをこたつの中に入れて使用しない。
（異常動作して、火災の原因）

踏み台にしたり、寄り掛かったり、引っ張ったり、強い衝撃を加えない。
（損傷して
けがの恐れ）

電源コードを脚に巻きつけて使用しない。（損傷して火災の恐れ）

各部のなまえ

組みたてかた（準備）

1 やぐらに脚を次の手順で取り付ける

①発熱部を上向きにしてやぐらを置く。

②脚を図のように脚取付金具に合わせる。

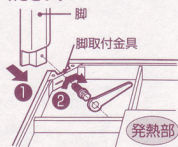
③ボルトを脚取付金具の穴に通し、手で仮止めする。

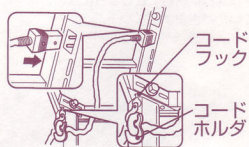
④スパナ(付属品)でしっかり締めつける。

●スパナは使用後、大切に保存してください。

●脚のゆるみにご注意ください。
使用中にゆるむことがありますので、ときどき確認してよく締めつけてください。

3 器具用プラグを発熱部に接続する

器具用プラグを、プラグ受けにしっかりと差し込みます。

2 やぐらに電源コードを取り付ける

①コードフックはプラグ受けに一番近い脚取付金具に固定する。

●コードフック取り付けの際、電源コードが発熱部を横切らないようにご注意下さい。

●たるんだり、はずれたまま使用すると、電源コードが早くいたみますのでご注意下さい。

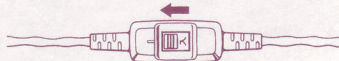
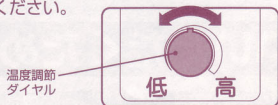
使いかた

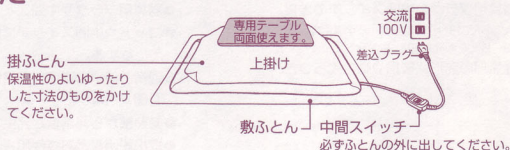
こたつとしてお使いになるとき

① 差込プラグをコンセントに差し込む

差込プラグを、正しく配線された交流100Vのコンセントに、根元までしっかりと差し込みます。

② お好みの温度に調節する

①電源の「入」「切」は中間スイッチで行います。

②温度調節ダイヤルを「高」にして暖め、こたつの中が暖まりましたら、お好みの温度に調節してください。

■使用後は、電源を切り、差込プラグを抜く

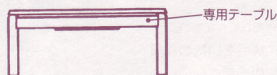
標準的な使いかた

テーブルとしてお使いになるとき

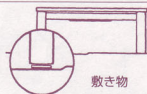
①電源コードをはずす

コードフックはつぼめるようにしてはずす。

- 発熱部ははずさないでください。
- コードはポリ袋などに入れて大切に保存してください。
- こたつとして使用するときは、必ず電源コードをコードフックで脚取付金具に固定し、たるまないように取り付けてください。

②専用テーブルをのせる

- 専用テーブルは両面とも使えます。

■お願い■

床面に凹凸があると、専用テーブルの安定が悪くなることがあります。
床と脚のすき間に敷き物をするか、こたつの位置をずらしてください。

知っておいていただきたいこと

- シーズンの始めなどに専用テーブルの裏面に露がつくことがあります。これはふとんなどの湿気が蒸発して結露するからです。タオルなどでふきとるとともに、ふとんをこまめに日に干すか、専用テーブルとふとんの間に木綿のバスタオルなど吸湿しやすいものを置くと効果的です。
- 使いはじめなどに、塗料のにおいやヒーターに付着したほこりなどが焼けてにおいがすることがあります。
- 発熱体はネオセラム管ヒーターを使用していますので、こたつの中は明るくなりませんが、温風と赤外線でマイルドな暖かさが得られます。
- 発熱部からわずかな音がしますが、ファンの音です。
- 専用テーブルを長もちさせるために強い衝撃を与えたり、ザラついた茶器などでこすったり、熱いやかんなどを直接置かないでください。
- こたつとしてお使いになるとき、専用テーブルが多少そることがありますが、こたつとしての使用をやめると徐々にもどります。

安全にお使いいただくための点検

次のような場合には、お使いになるのをやめ、お買い上げの販売店に点検を依頼してください。

使用前に次の異常があったとき

- コードの損傷。（被覆のすりきれ、破れ）
- 器具用プラグの中間スイッチの破損。

（いたんだコードの交換は、必ず専用の"日立こたつコード"を販売店でお求めのうえご使用ください。）

- 発熱部の変形、破損や脚のぐらつき。

使用中に次のような状態になったとき

- 差込プラグや中間スイッチが異常に熱い。
- 器具用プラグや中間スイッチの中でジージー音がする。
- コードや中間スイッチに触れるとヒーターがついたり、消えたりする。
- 通常お使いの温度調節目盛でぬるく感じたり、「高」にしても暖まらない。
- 発熱部から異常音が発生した。
- 取扱説明書どおり使用されても、不審の点がある。

お手入れのしかた

必ずスイッチを切り、差込プラグを抜いて行ってください。

専用テーブル・やぐらのお手入れ

専用テーブルや、やぐらの汚れは台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸した布でふきとってください。

〔中性洗剤が残らないよう、からぶきをしてください。〕

- シンナーやベンジンなどは、商品をいためる原因となりますので絶対におやめください。

発熱部の掃除

保護網にごみやほこりが付着したときは、掃除機で取り除いてください。なお、よく取れない場合には、お買い上げの販売店にご相談ください。

おしまいになるとき

ほこり、汚れをよく落としてから、お手持ちの箱に入れて湿気の少ない場所におしまいください。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保証書（裏表紙についています）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

●保証期間は、お買い上げの日から１年です。

修理を依頼されるときは 出張修理

「安全にお使いいただくための点検」（6ページ）に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず差込プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

■連絡していただきたい内容

品　　名	日立家具調こたつ
形　　名	KF-575S
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	（できるだけ具体的に）
ご　住　所	（付近の目印等も併せてお知らせください）
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	

※銘板はやぐら上面にあります。

■保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

補修用性能部品の最低保有期間

家具調こたつの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

●この期間は通商産業省の指導によるものです。

●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金のしくみ

修理料金＝技術料＋部品代＋出張料です。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご転居されるときは

ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または別紙（黄色用紙）「ご相談窓口一覧表」の窓口にお問い合わせください。

愛情点検

●長年ご使用の家具調こたつの点検を！

●家具調こたつの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

ご使用の際このようなことはありませんか		お願い	
	●スイッチを入れても、時々運転しないことがある。 ●コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●運転中に異常な音や騒音がする。 ●プラグ、コード、本体、中間スイッチなどが、異常に熱い。 ●こげ臭いにおいがする。 ●その他の異常や故障がある。	▶	故障や事故防止のため、コンセントから差込プラグを抜いて販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

仕様・性能

形名	KF-575S		
定格	交流100V-500W(50-60Hz共用)		
コード	こたつ用コード2.9m		
発熱体	ネオセラム管ヒーター・ファンモーター付		
温度ヒューズ	動作温度109℃		
製品寸法	たて75cm×よこ75cm×高さ36cm		
製品質量(専用テーブル含む)	約12kg		
ダイヤル目盛	「高」	「中」	「低」
1時間あたりの消費電力量	約130ワット時	約97ワット時	約50ワット時
側面中央空気温度	約65℃	約55℃	約45℃

※消費電力量は室温15℃で、厚さ3cmの綿ぶとん、こたつテーブル板、保温マットを用い、人が入らない状態で5時間通電した場合の平均値です。
※側面中央空気温度は室温20℃で電気用品取締法に基づく測定値です。

株式会社　日立ホームテック　株式会社　日立製作所

〒105-8430　東京都港区西新橋2丁目15番12号　電話(03)3502-2111

日立家具調こたつ保証書　出張修理

形名	KF-575S	保証期間	本体：1年
※お買い上げ日	平成　年　月　日		
※お客様	ご住所 ご芳名	〒　様	
※販売店	住所 店名	電話　(　)	

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。
お買い上げの日から左記の期間内に故障した場合は、お買い上げの販売店に出張修理をご依頼の上、本書をご提示ください。
本書は日本国内においてのみ有効です。
Effective only in Japan.

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ)お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
(ニ)車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
(ホ)業務用に使用されて生じた故障または損傷。
(ヘ)本書にご提示がない場合。
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは文字を書き換えられた場合。
2. 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼になれない場合には別紙の日立家電品ご相談窓口一覧表をご覧のうえ、お近くの窓口にご相談ください。
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別紙の日立家電品ご相談窓口一覧表の窓口にお問い合わせください。
●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

修理メモ

株式会社　日立製作所

〒105-8430 東京都港区西新橋2-15-12 TEL(03)3502-2111

NH212893-01・9908